

中学校国語 解答用紙

平成二十八年年度「長崎県学力調査」【中学校第二学年 国語】

解答時間四十五分

組
番号
氏名

五		二	一	1
ら	ボ	3	①	1
れ	ト		三	
な	ル			2
い	キ		四	ワクチンに交換することはできません。
か	ヤ	私は学級どうしで収集量を競い合うことに対して(賛成・反対)です。なぜなら、		
ら	ツ	35		
で	プ	多く集めなければ、ワクチンに換え		
す	を	25		
。	数			
	多			
	く			
	集			
	め			
	な			
	け			
	れ			
	ば			
	、			
	ワ			
	ク			
	チ			
	ン			
	に			
	換			
	え			

六	四	二	一	2
(1)	四	2	①ハラ	腹
1	苦	三	言	
	八			(1)
(2)	苦	8	い	②ハイケイ
	五			
ひ	(1)	に	背景	③異なった
と	8	は		
言	を	い	こと	なった
を	(2)	か		
口	に	な	慣	
に	10	い		
す	る	い	う	
と	い	う		
いう	う	簡		
簡単な	単	な		
習慣	な	習		
	慣	慣		

五	四		二	一	3
2	か	え	B	・ ・ ・	な
	ら	ら			
50	出	れ	三	な	つ
	る	る	が		
55	の	た	あ	て	い
	が	め	り		
60	つ	、	ま	ま	す
	ら	生	す	す	
65	い	活	。	。	そ
	と	リ			
70	感	ズ			の
	じ	ム			
75	る	が			た
	よ	乱			
80	う	れ			め
	に	て			
85	な	し			、
	る	ま			
90	の	い			ほ
	で	、			
95	す	朝			う
	。	、			
100		ふ			っ
		と			
105		ん			て
		抑			
					お
					く
					・ ・ ・

採 点 要 領

1

設問一

別解なし。

設問二

別解なし。

設問三

別解なし。

設問四

別解なし。

「交換」は、取りかえること。また、互いにやり取りすること。  
なお、「変換」は、あるものを別の形のものに変えること。

設問五

次の条件を満たして解答している。

- 1 「賛成・反対」のいずれかに○をつけている。
- 2 話し合いの内容をふまえた意見を書いている。
  - ・「賛成」は、Aさんの意見を踏まえ、「ワクチンに換えられる」「ボランティア活動の推進」などの内容を書いている。
  - ・「反対」は、Cさんの意見を踏まえ、「本来のボランティアの意義からはずれる」などの内容を書いている。

- 3 「なぜなら」に続くように、文末表現を「からです」と書いている。（「からだ」など常体で書かれたものは不可とする。）

2

設問一

別解なし。

設問二

別解なし。

設問三

別解として、ひらがな表記は可とする。

設問四

別解なし。

設問五

1 別解なし。

2 別解なし。

設問六

1 別解なし。

2 別解なし。

- 4 二十五字以上、三十五字以内で書いている。  
なお、漢字の正誤、脱字・句読点等は、今後の指導に生かすこととし、誤りがあっても可とする。

設問一

別解なし

設問二

別解なし

設問三

別解なし

設問四

次の条件を満たして解答している。

- 1 「メラトニン」、「生活リズム」の二つの言葉を入れて書いている。
- 2 図表Cから読み取れる、スマートフォンなどの情報機器の利用と朝の目覚めの悪さの相関関係をふまえた内容が書けていること。

(例)遅くまで情報機器を使っていると目覚めが悪い。

あまり情報機器を使っていない人は目覚めが悪くない。など。

なお、漢字の正誤、脱字・句読点等は、今後の指導に生かすこととし、誤りがあっても可とする。

設問五

別解なし